

テーマ3

地域で育てる

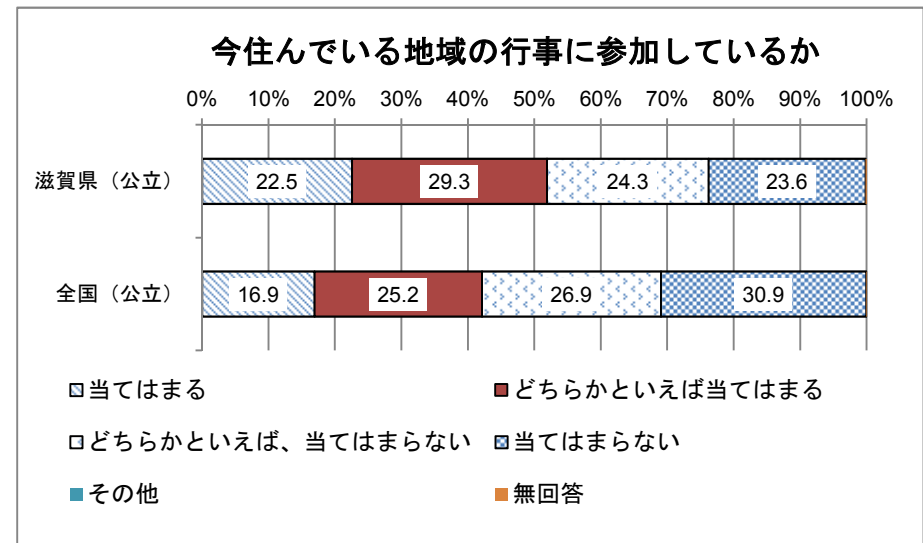
【ねらい】

◇地区別懇談会等において、地域の行事の中で中学生が力を発揮できる場面を創りだすことにより、中学生が自信を高めたり地域の人々とのつながりを深めたり、あるいは地域社会全体で中学生を育む環境づくりを進めたりすることができるようにする。

【活動の流れと支援のポイント】

- 1 今回の活動のねらいを確認する。
○右ページの資料を提示し、全国的には地域のつながりが弱くなってきていることや、そんな中でも滋賀県では地域のつながりがまだ生きていることについて確かめ合う。
○地域に中学生が力を発揮できる場を創り出すことの意義について話す。
(家庭教育学習資料「地域で育てる」のシートを参照)
- 2 4人程度のグループをつくり、自己紹介をする。
○グループ内で進行役、記録役、発表役に各一人に、また応援役にその他の人になっていただく。
- 3 中学生が力を発揮できそうな地域の行事や場面を各自思いつくだけ、紙片に書き出す。
- 4 自分が書き出した紙片を簡単な説明を加えながら、順番にグループの中央に出していく。
- 5 出された紙を見合い、同類のものをかためていき、その中で特に実現させたいものを1～3程度選び出し、やや大きめのカードに油性ペン等で書き出す(記録係)。
- 6 グループで出た意見を紹介しながらカードを提示する(発表係)。
- 7 提示されたカードをもとに全体で話し合い、中学生の活躍の場を決定する。
- 8 ワークシートの3を参考にして、中学生に任せることや必要な支援について確認する。
- 9 中学生が活動していく際の相談役や団体を確認する。
○時間があれば中学生の活躍の認め方、伝え方についても話し合う。

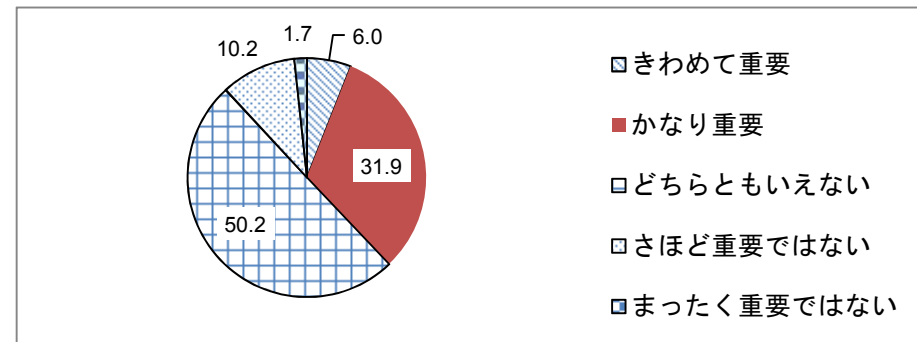
【参考資料】



【平成29年度全国学力・学習状況調査(中学校調査)】

◇これからの生活の重要度

○自分が住んでいる地域・社会をよくなる活動ができる時間や機会があること



【平成23年度国民生活選好度調査】